



このたびは当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されております。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

### 安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への危害( 負傷・障害・死亡)、財産への損害( 故障・破損・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本来の用途以外、本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

### ⚠ 警告・注意

- 本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品の分解・改造・修理を行わないでください。
- 小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導している状態で行ってください。
- 落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電氣的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のかもる場所。ホコリの多い場所。
- お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学雑巾は使用しないでください。
- 本製品は2.4GHz帯を使用する電波式の製品です。航空機内でのワイヤレス機器の使用につきましては、ご搭乗になられる航空会社にご確認ください。
- ペースメーカーなどの医療機器医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。
- 一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。

## Bluetooth機器について

本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備)よって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行うと法律に罰せられる場合があります。

- 本製品に記載されている証明番号を消すこと
- 本製品を分解・改造すること

#### 周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz～2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

#### 本製品の使用上の注意事項

本製品の周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下 {他の無線局} と略す)が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。
- 2.本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。

|               |   |
|---------------|---|
| <b>2.4FH1</b> | この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として、FH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。 |
|---------------|---|

＊一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。＊本書の文中では™、®、および©マークを表示しておりません。＊本書で使用されているイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。＊本書の著作権はラディウス株式会社に属します。当社に許可なく本書の一部、もしくは全部を複写、複製、改変、もしくは転載することを禁じます。＊本書に記載されている内容に従わないことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も負いません。＊本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがある場合は、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは当社サポートセンターまでお問い合わせください。＊本書の内容は改良のため予告なく変更することがあります。＊本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。＊Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、ラディウス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。＊本製品は、ラディウス株式会社のオリジナル製品であり、任天堂のライセンス商品ではありません。＊Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、ラディウス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。＊Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.＊Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries.＊aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.

## 対応機種

Nintendo Switch™ / Switch Lite™ / USB Type-C 搭載スマートフォン・タブレット/ USB Type-C 搭載のPC / Android TV

＊機器のバージョンアップによりご使用いただけなくなる場合があります。予めご了承ください。＊全ての USB Type-C、USB Type-A( 変換した場合 ) 対応機器との動作を保証するものではありません。＊ TV 接続の場合、別途 USB Type-A 変換が必要になります

## 製品仕様

|        |  |
|--------|--|
| 【通信方式】 | Bluetooth標準規格 Ver5.0                               |
| 【出力】   | Bluetooth標準規格 Power Class 2                        |
| 【通信距離】 | 見通し距離 約10m<br>※通信距離は目安です。周囲環境により通信可能距離が変わる場合があります。 |

|                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 【対応Bluetoothプロファイル】 | A2DP, AVRCP, HFP          |
| 【対応コーデック】           | SBC/aptX/aptX Low Latency |
| 【入力端子】              | USB Type-Cコネクタ            |

|                 |               |
|-----------------|---------------|
| MANRKBT100CX002 | WRRNTYJP1M004 |
|-----------------|---------------|

## 各部の名称



①ペアリングボタン ②LED ランプ ③Type-C コネクタ

## Switchで使用する

(Switch Lite , Smartphone , PCも同様手順)

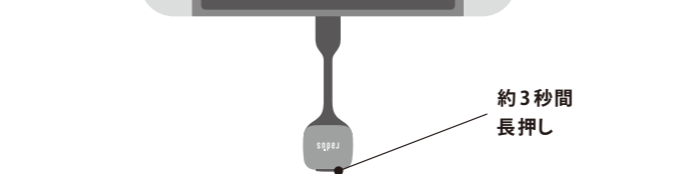
①本製品をSwitch本体のType-Cポートに接続します。その後Switch本体の電源を入れます。



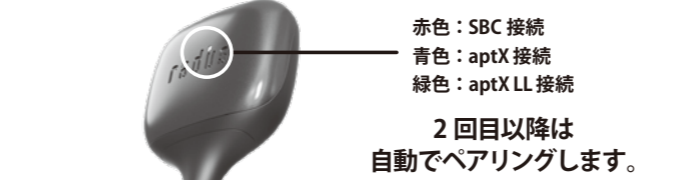
②オーディオ機器側(イヤホン)を操作し、ペアリング状態にします。



③本製品のペアリングボタンを約3秒間長押しします。(LEDが赤と青に点滅)



④本製品とオーディオ機器がペアリングし、LEDランプが接続されたコーデックの色で点滅します。



※全てのボイスチャット機能の対応を保障するものではありません。ゲーム、アプリによっては使用できない場合、または、ゲームを再起動する必要があります。※ボイスチャット機能使用時、伝送速度が落ち充分に性能を発揮できない場合があります。※スマホ等の電話機能での「通話」には対応しておりません。

## DUAL STREAM機能について(2台同時接続)

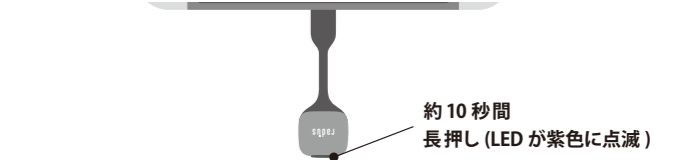
- ①1台目のオーディオ機器を本製品とペアリングします。
- ②同時接続したい2台目のオーディオ機器を、ペアリング状態にします。
- ③本製品のペアリングボタンを約3秒間長押しします。(LEDが赤と青に点滅)
- ④2台目のオーディオ機器が本製品とペアリングし、LEDランプがコーデックにあった色で点滅します。

例1、1台目aptX LL、2台目 aptX LLの場合は、LEDは緑色に点滅。  
例2、1台目aptX、2台目 aptX LLの場合は、LEDは青色に点滅。  
例3、1台目SBC、2台目 aptX LLの場合は、LEDは赤色に点滅。

※DUAL STREAM時は、ボイスチャット機能は対応しておりません。  
※2台目に接続したオーディオ機器は、接続した機器(PC、TVの種類など)により動作が異なる場合があります。  
※接続するオーディオ機器の対応コーデックが「aptX/aptX LL」以外の場合、全てSBCで伝送されます。  
※aptX/aptX LLで接続する場合は、2台とも各コーデックに対応している必要があります。  
※同時接続するオーディオ機器が同種である必要があります。  
※同時接続する際は伝送速度を十分に発揮できない場合があります。

## ペアリングができないとき

- 本製品の周囲にBluetooth機器が複数ある場合は、使用したい機器以外のBluetoothをOFFにしてください。
- 本製品をリセットしてください。  
本製品をSwitchなどに繋ぎ、ペアリングボタンを約10秒間長押ししてください。(LEDが紫色に点滅)その後、Switchの電源や再生機器の電源を入れ直し、再度ペアリングを行ってください。



## 製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートは行っておりません。

- ラディウステクニカルサポート

フリーダイヤル **0120-09-5587**  
受付時間：10：00～12：00 13：00～17：00 (平日のみ)
- 携帯電話からのご利用

通話料 お客様負担 **045-330-2165**  
受付時間：10：00～12：00 13：00～17：00 (平日のみ)